アフリカ州

名前

問1　アフリカ大陸の言語分布を説明した資料において、北アフリカではアラビア語が広く普及していますが、西アフリカから中部アフリカ、およびマダガスカルにかけての地域では、現在もヨーロッパ由来のある言語が公用語として広く使用されています。19世紀以降の植民地支配の影響によってこれらの地域に定着した、この言語は何ですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）

1. 英語
2. フランス語
3. スペイン語
4. ポルトガル語

問2　西アフリカに位置するガーナなどの国々では、カカオなどの特定の農作物を大規模に栽培する農園が見られます。かつての植民地時代に、ヨーロッパ諸国によって輸出目的で開かれた、このような大規模農園を何と呼びますか。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. 焼畑農業
2. 近郊農業
3. プランテーション
4. スクラップアンドビルド

問3　アフリカの食料問題において、米の生産量が増加傾向にあるにもかかわらず、域外からの輸入依存が解消されず、むしろ需給の差が拡大すると予測されている主な背景は何ですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。（2026年 新潟県公立入試 類似）

1. すべてのアフリカ諸国がモノカルチャー経済から脱却し、農業を放棄して工業化に特化したため。
2. 都市化や人口増加を背景に、域内の生産拡大のペースよりも、消費の拡大ペースの方が速いため。
3. 気候変動の影響によって米の栽培が完全に不可能になり、主食をすべて小麦に切り替えているため。
4. 米の国際価格が大幅に下落しており、域内で生産するよりも輸入する方が経済的負担が少ないため。

問4　アフリカ大陸の気候帯の面積割合を示した統計資料によると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%を占めており、これら2つの気候帯で大陸の大部分が構成されています。この2つに次いで、大陸の北端や南端付近に約14.7%の割合で分布している気候帯として適切なものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 冷帯（亜寒帯）
2. 高山気候
3. 寒帯
4. 温帯

問5　世界の大陸ごとの気候帯の割合を示した統計において、乾燥帯が四十六点七パーセント、熱帯が三十八点六パーセントを占め、乾燥帯の面積割合が最も大きいという特徴を持つ大陸はどこですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 南アメリカ大陸
2. アフリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. ユーラシア大陸

問6　日本との貿易統計において、日本への主な輸出品目として「プラチナ（白金）」が上位を占めており、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も盛んなアフリカ州の国はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. ニュージーランド
2. オーストラリア
3. 南アフリカ共和国
4. ナイジェリア

問7　西アフリカのガーナなどにおいて、輸出の大部分をカカオのような特定の農産物や鉱産資源に依存している経済構造のことを何と呼びますか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 混合農業
2. プランテーション農業
3. モノカルチャー経済
4. 知識集約型経済

問8　アフリカ州の国境線の特徴と、その成立過程に関する記述として正しいものを選びなさい。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. アフリカ諸国が経済協力を行うために、独立後に経緯線を基準とした新しい国境線を引き直した
2. ナイル川やニジェール川といった大河川が、国境線の大部分を直線的に形作っている
3. 民族の居住範囲を正確に反映させた結果、偶然にも経緯線と一致する直線的な国境となった
4. 地形に沿った自然国境よりも、植民地時代の名残である経緯線に基づいた数理的国境が多く見られる

問9　北アフリカの地中海沿岸に位置する都市の統計において、気温が7月ごろにピークを迎え、6月から8月の降水量が極端に少なく、冬の時期に一定の降水が見られる気候が確認されました。この都市で見られる農業の特色として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 夏の豊富な降水を利用して、平野部を中心に稲作が大規模に行われている。
2. 一年を通して高温多湿であるため、天然ゴムやカカオのプランテーションが作られている。
3. 降水量が極めて少なく樹木が育たないため、わずかな草が生える地域で羊の放牧が行われている。
4. 夏の乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどの果物栽培が盛んに行われている。

問10　南アフリカ共和国を含むアフリカ大陸南部は、世界の工業を支える重要な資源の産地として知られています。この地域で産出が盛んであり、先進国の電子機器製造などに大きな影響を与える資源の状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. 産業革命期から主要なエネルギー源として利用されてきた、古期造山帯で採掘される石炭の国際的な供給拠点となっている。
2. 近代産業の基盤となる製鉄の主要な原料であり、広大な露天掘りで採掘される鉄鉱石の産出が集中している。
3. アルミニウムの原料となり、熱帯の土壌であるラトソルから採掘されるボーキサイトが主な輸出額を占める。
4. 地殻内の存在量がわずかで、電子機器の高性能化に欠かせないレアメタルが豊富に産出される。

問11　アフリカの国境線の特徴と、それが独立後の社会に与えた影響について述べた文として正しいものを選びなさい。（2019年 静岡県公立入試 類似）

1. 植民地時代の境界線が独立後も維持されたため、民族の分布と国境が一致せず、内戦や国境紛争の一因となった。
2. 山脈や河川などの地形を利用した自然国境が大半を占めているため、国境をめぐる対立はほとんど発生していない。
3. 人為的な国境線はサハラ砂漠周辺の無人地帯に限られており、沿岸部の居住地域では伝統的な境界が守られている。
4. 独立時にすべての国境が民族の分布に基づいて引き直されたため、アフリカ全土で言語や宗教による統一が図られた。

問12　世界の海上交通の要所であるスエズ運河の地理的特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. トルコに位置する海峡を利用した運河で、黒海と地中海を繋ぐことにより、ヨーロッパ内陸部への輸送を可能にした。
2. パナマに位置する運河で、大西洋と太平洋を繋ぐことにより、南アメリカ大陸を回る航路の短縮を可能にした。
3. エジプトに位置する運河で、地中海とインド洋を直接繋ぐことにより、ユーラシア大陸を横断する手間を省いた。
4. エジプトに位置する運河で、地中海と紅海を繋ぐことにより、アフリカ大陸を大きく回る航路の短縮を可能にした。

問13　ナイジェリアの輸出統計では、輸出総額1028.7億ドルのうち原油が73%を占め、液化天然ガスなどの資源関連を合わせると輸出の大部分に達します。このような特定の資源に依存した経済構造が、国家運営に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 資源採掘部門にのみ労働者が集中し、国内で深刻な労働力不足が発生する。
2. 特定の資源を輸出に回しすぎることで、国内のエネルギー供給が不足しインフレが起こる。
3. 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。
4. 工業製品の輸入額が輸出額を常に上回り、慢性的な輸入超過に陥る。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 フランス語	19世紀後半以降、フランスは西アフリカや中部アフリカの広大な地域を植民地としました。独立後も、多くの部族が共存する中で国内の共通言語として機能させる必要性などから、旧宗主国の言語であるフランス語が引き続き公用語として採用されています。
問2	答え 3 プランテーション	熱帯や亜熱帯地域において、かつての植民地時代に開発された、特定の輸出用商品作物を大規模に栽培する農園をプランテーションといいます。ガーナやコートジボワールにおけるカカオ、ケニアにおける茶などがその代表的な例です。
問3	答え 2 都市化や人口増加を背景に、域内の生産拡大のペースよりも、消費の拡大ペースの方が速いため。	アフリカ諸国では、急速な人口増加に加えて、都市部を中心に調理が簡便な米の需要が爆発的に高まっています。農業技術の改善によって生産量自体は伸びていますが、消費の増加スピードがそれを上回っているため、自給率が上がらずに輸入に頼らざるを得ない状況が生じています。これは「生産量」と「消費量」のバランスという視点から理解すべき重要な課題です。
問4	答え 4 温帯	アフリカ大陸は赤道を挟んで南北に対象的な気候分布を持っており、面積の割合では乾燥帯が最も広く、次いで熱帯が大きな割合を占めています。大陸の北端にあたる地中海沿岸や、南端の南アフリカ共和国付近には温帯が分布していますが、緯度の関係から冷帯や寒帯は分布していません。
問5	答え 2 アフリカ大陸	赤道が大陸中央部を通り、北回帰線と南回帰線が大陸を貫いていることから、大陸の大部分が熱帯と乾燥帯によって占められています。特に北部のサハラ砂漠などの広大な乾燥帯が面積の半分近くを占めているのが、この大陸の大きな特徴です。
問6	答え 3 南アフリカ共和国	南アフリカ共和国はレアメタル（希少金属）の宝庫として知られ、特にプラチナ（白金）の世界的な産出国である。日本への輸出においてもプラチナが大きな割合を占める点が最大の特徴である。選択肢にあるナイジェリアは原油の輸出が中心であり、オーストラリアは石炭や鉄鉱石、天然ガスなどが主力であるため、主要な輸出品目の違いから区別できる。
問7	答え 3 モノカルチャー経済	発展途上国に多く見られる、特定の少数の産品を輸出の柱とする経済体制を指します。植民地支配を受けていた歴史的背景により、本国向けの原材料供給地として整備されたことが要因の一つです。国際市場における価格の変動が国の財政に直接響くため、産業の多角化が課題となっています。
問8	答え 4 地形に沿った自然国境よりも、植民地時代の名残である経緯線に基づいた数理的国境が多く見られる	山脈や河川などの地形を利用した国境を自然国境と呼ぶのに対し、緯線や経線を利用した幾何学的な国境を数理的国境と呼びます。アフリカ州で見られる直線的な国境は、ヨーロッパ諸国による植民地支配の結果として引かれた数理的国境の代表例です。当時の支配層が、現地の詳細な地理や人間社会の繋がりを考慮せず、机上の地図の上で境界を定めたという歴史的経緯が反映されています。
問9	答え 4 夏の乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどの果物栽培が盛んに行われている。	気温が7月に高く、その時期に降水量が極端に少ないという特徴は、北半球の地中海性気候であることを示しています。この気候下では、乾燥する夏に適応した「硬葉樹」と呼ばれる葉の硬い樹木や、耐乾性のある果物の栽培が行われる地中海式農業が発達しています。稲作は夏の水分が必要であり、カカオは熱帯、放牧（ステップ気候）は乾燥帯の説明です。
問10	答え 4 地殻内の存在量がわずかで、電子機器の高性能化に欠かせないレアメタルが豊富に産出される。	アフリカ大陸南部はコバルト、クロム、プラチナといったレアメタルの世界的供給地です。これらの資源はIT社会を支える精密機器やエコカーの製造に不可欠であるため、この地域での産出状況や輸出の安定性は、日本を含む世界の工業生産に直接的な影響を及ぼします。
問11	答え 1 植民地時代の境界線が独立後も維持されたため、民族の分布と国境が一致せず、内戦や国境紛争の一因となった。	アフリカの多くの国々は、1960年の「アフリカの年」を中心に独立を果たしましたが、国境線は植民地時代のものがそのまま引き継がれました。本来の民族の分布や歴史的なつながりを無視して引かれた人為的な境界線により、国内での民族対立が激化したり、国境をまたぐ民族移動が制限されたりするなど、政治・社会の不安定化を招く大きな要因となりました。
問12	答え 4 エジプトに位置する運河で、地中海と紅海を繋ぐことにより、アフリカ大陸を大きく回る航路の短縮を可能にした。	スエズ運河は、アフリカ大陸とユーラシア大陸の接点付近にあるエジプトの領土を貫通し、地中海と紅海を連結しています。これにより、船舶はアフリカ大陸南端を経由することなく、インド洋から紅海、スエズ運河、地中海を通ってヨーロッパへ到達できるようになりました。パナマ運河は大西洋と太平洋を結ぶものであり、スエズ運河とは場所も役割も異なります。
問13	答え 3 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。	特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済は「モノカルチャー経済」と呼ばれます。この構造の最大の問題点は、その産品の国際価格が世界の景気や政治情勢によって激しく変動するため、輸出による国の収入が安定しないことです。ナイジェリアのように原油に依存している場合、原油価格の暴落が国家財政に直接的な打撃を与えることになります。